

## 目標と現在の状況、そして今後の展望について…



株式会社 江坂-起業家支援センター 代表取締役  
NPO法人 江坂-起業家支援ネットワーク 理事長  
高木 学

4月10日に「経営指針発表会」を開催してから、半年の節目を迎えます。  
今回は、その際に発表した目標に対しての現在の進捗状況を報告し、  
さらに今後の展望についてお伝えしたいと思います。

### 4月時点で掲げた目標

#### 障がい者の支援の充実化

【社員の定期的な採用】

毎月社員を採用し、6月までに15名にする

【フェーズ制の導入】

定期的な評価・段階に合わせた支援体制の確立

#### 支援スタッフの体制整備・スキルアップ

【体制整備】

就労継続支援A型スタッフの採用

新卒採用を検討

【スキルアップ】

研修参加、資格取得を積極的に行う

#### 顧客満足度を高める

【センター会員の拡大】

毎月3社にアプローチし、会員企業を60社に

【顧客業務体制の充実化】

障がい者社員が顧客業務を担当

### 現在の状況

#### 支援形態の改善化は遂行中

・採用人数は9月現在で13名

ほぼ毎月1人のペースで、雇用を行っている

・フェーズ制については、

具体的な支援内容は確立していないが、

おおまかな骨組みはできている。

#### スタッフの雇用を検討。資格取得は進行中

・10月時点で支援スタッフ3名

新たなスタッフの雇用を検討中

・スタッフ1名が、精神保健福祉士の

資格取得のため勉強中

#### 会員企業拡大は継続中。業務体制は充実

・9月現在、会員企業や業務委託などで43社

・社員の新規担当業務の決定により、

業務遂行体制を充実化

・仕事依頼も増加傾向に

私たちは「地域経済の活性化」「地域の障がい者雇用率日本一」というビジョンを掲げ、運営を行っています。

「地域経済の活性化」のために、地域企業同士の「つながり」をつくり、連携を強め、廃業率の低下を図りたいと考えています。そのために、弊社が運営する「江坂-大阪どっとJP」や江坂-起業家支援センターの会員企業を100社にしたいと考えています。

また、障がいをもつ方々が「働くよろこび」を知り、地域のさまざまな企業に就職することで、「障

がいをもつ人もそうでない人も働きやすい社会」を創りたいと考えています。そんな未来を築くためのお手伝いをすべく、障がい者の支援を続けています。

経営指針発表会で発表した目標には届いてはいませんが、我々の掲げる夢には着実に近づいているという実感があります。今後も、「地域のつながりづくり」と「障がい者雇用の促進」のために活動を続けて参りますので、どうか応援のほど、よろしく願いいたします。



**地域の企業・お店からのお知らせがあります**

## 開催イベント報告

イベントの詳しいご案内・報告は、株式会社 江坂-起業家支援センターのホームページをご覧ください！

### 経営者としての悩みを本音で語り合う



9月12日、58回目の座談会を開催し、NS 人材教育コーチング 代表 松田浩一さんに問題提起者を務めていただきました。

松田さんは、自身が商談に失敗した経験から、将来に対する「怖れ」を払拭するため目先のことに「執着」していた自分に気づいたそうです。また、このことに「起業したからこそ気づくことができた」と話されました。

松田さんのお話を受け、参加者の方々も普段はあまり言えない「悩み」や「不安」について発表し、意見交換を行いました。経営者の本音を共有し合うことができ、まさに「座談会らしい座談会」になりました。



### 吹田を障がい者の働きやすい街にしたい

9月18日、11回目の障がい者雇用を考える昼食会を開催し、地域の企業の方や就労支援施設のスタッフなど、18人の方にご参加いただきました。



今回は代表の高木が、弊社が大阪府障がい者サポートカンパニーの優良企業になったことを受け、この制度の概要を説明し、「地域の多くの企業がこの制度に登録することで、吹田を障がい者雇用日本一の街にしたい」と話しました。

高木の話の後、質疑応答や意見交換が行われました。障がいをもつ方が働きやすくなるような職場環境の作り方や、接し方について話し合いました。

### 企業で働く社員たちの本音とは



8月28日、6回目の会員交流ランチ会を開催しました。

今回は、会員企業の社員の方々を主役とし、株式会社リブランドマネジメント 代表取締役 福家孝さんをコーディネーターに迎え、自社の業務内容や習慣、理念について発表し合いました。また、「後輩社員への接し方」について話し合ったり、「経営者は社員をどのように見ているのか」を福家さんに伺ったり、職場での疑問や質問について考え合う場面もありました。

始めは皆さん緊張した様子でしたが、ざっくばらんに話し合うことで場も盛り上がり、互いの交流も深まりました。

始めは皆さん緊張した様子でしたが、ざっくばらんに話し合うことで場も盛り上がり、互いの交流も深まりました。

### 「働くこと」について皆で考える

9月9日、就職のための基礎講座を開催しました。「自分に合った仕事の探し方」など参加者の疑問に、講師の高木が自らの体験を交えて答えました。また、参加者の悩みについて皆で意見を出し合う場面もあり、それぞれの就労の意義や働き方を考えるよい機会になりました。



### 説明することで自信に

9月10日、当センターの見学会を開催し、弊社の説明、仕事場の見学、社員から担当業務の説明などをさせていただきました。業務の説明をした社員から「簡潔な説明を心掛けた」という感想があり、社員にとっても説明をすることで自信が持てたようでした。



## イベントスケジュール

### 第18回 江坂-起業家支援センター見学会

日時：10月10日（金） 10:00～12:00  
参加費：無料

### 就職のための基礎講座

日時：10月14日（火） 13:30～15:30  
参加費：無料



### 第59回 座談会

日時：10月17日（金） 18:30～20:30  
問題提起者：中小企業診断士 仲下聖治氏  
テーマ：震災から3年 チャレンジすることは大切だ  
～初めての単身赴任と岩手県中小企業支援  
参加費：3000円（食事・飲み物付き）  
※江坂-大阪どっとJPプレミアム会員  
江坂-起業家支援センター会員の方は2000円

### 第8回 会員交流ランチ会

日時：10月23日（木） 11:30～13:00  
発表者：株式会社 千里カーゴサービス  
代表取締役社長 固本秀徳氏  
参加費：1000円（食事付き）

## シリーズ：社員たちの仕事風景② ～Web制作～

今回は、Web制作、ホームページ（以下HP）運営について紹介します。

HTMLやCSSといった、HPを作るための言語などを用いて、自社やお客様のHPの制作や運営を行っています。

実際にHP画面にして見た時に、見やすさやバランスが崩れないように注意しながら、作業にあたっています。

※ HP運営を行っているお客様（一例）



泉陽会様  
(大阪府立泉陽高校同窓会)



ゴトーたみ製作所様



### 社員の声

HTMLタグなど、Web制作に関する専門的な知識が必要ですが、勉強をすればその分成果が出るので、大変やりがいのある仕事です。結果が視覚的にはっきり出るので、気合を入れればその分しっかりと反映されますし、分からないところがあっても、作業を通じて分かるようになってくるため、達成感もあります。

自分の作ったものが、世界中で見られる形で表示されることも、この仕事の大きな魅力です。

### 前向きな夢や目標をもって



9月3日、新入社員の佃さんを囲んで社員ランチ会を行いました。

最初に社員・スタッフが自己紹介をし、その後それぞれの将来の夢や目標を話しました。明るく和やかな雰囲気の中、仕事やプライベートの話を含め、前向きな話し合いができました。

夢や目標をもってひとつひとつの業務に取り組み、色々なスキルを身につけていきたいと思います。

佃



### 他者を知ることが自分を知ることにつながる

弊社では月に1度、清掃活動や座学を通じて社員たちの経験や知識を深め、就労に向けての自信や成長につなげるべく、土曜開所を行っています。

8月23日の土曜開所では、「自分を知る」というテーマで話し合いをしました。まず、社員それぞれが自分自身の特徴について発表し合い、次に2人1組になってお互いを周囲に紹介する「他己紹介」を行いました。

社員からは、「別の社員のことについて、色々知ることができてよかった」「自分を知るには他人を知ることが重要だということを知った」などの感想がありました。



## 第8回



## 経営指針を確立して成文化しよう！



### 経営方針③

SWOT分析を行うための次のステップは、内部環境の分析です。

内部環境分析は、自社の「強み」と「弱み」に分けて行います。具体的には、他社より優れているものと劣っているものと考えて良いでしょう。

自社の強みと言っても、自分では当たり前が多く、明確にならないこともあります。

そんな時は、お客様に「なぜ弊社と付き合っているのか？」「弊社を選んだ理由は？」などを確認することが有効です。自分では気づかなかった自社の強みが見えてくるでしょう。

弱みはたくさん見えるという人もいます。

「人材が育たない」「営業力が弱い」「立地が悪い」などと枚挙にいとまがないかも知れませんが、弱みを克服する必要がある場合は把握しておくことが大事です。

また、経営者の中には弱みが見つからないという人もいます。このような場合は、社員さんに確認すると出てくる場合がありますので、経営方針づくりも社員さんと一緒にやることをお勧めします。

ここまでできたら、次回はSWOT分析です。

SWOT分析を行う事で、成功要因や改善課題が明確になりますので、方針が見えてくるのです。

経営指針で夢を叶える！経営革新コンサルタント  
高木 学



## 高木家の 日常

6人家族（妻1人、子ども4人）  
長男中3、長女中1、次男小5、次女小3  
全員〇型 自由人な「高木家の日常」  
をお送りします。

私は毎年、健康診断を受診している。  
40才くらいが健康のピークだったような気がする。

去年は、心房細動が発見され、定期的に通院している。

今年は、健康診断が一通り終了し、医師による問診で、  
体重が13kg減ったことを告げると、

「健康診断に来られたのですが、明らかに病気です」  
と言われ、血液の精密検査をすることとなった。

翌日、病院から電話があり、至急来てほしいと言われ、  
恐る恐る病院を訪ねた。

バセドウ病・・・

昔はバセドウ氏病と言っていた気がする。  
甲状腺ホルモンが異常に分泌され、頻脈や心房細動  
の原因になるとともに新陳代謝が活発になり体重も減  
るとのこと。

命に別条はないようなので一安心だ。

しかし、次女は

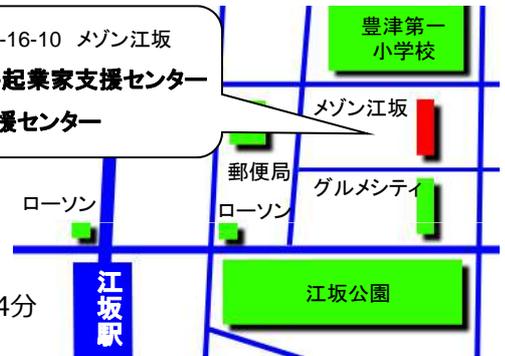
「父ちゃんが死んだら、母ちゃんまた結婚するの？」

などとのんきなことを言っている。

過去の高木家の日常が気になる方は、つながりニュースの  
バックナンバーにて！Vol.2より連載しています。  
ホームページよりダウンロードできます♪

大阪府吹田市江坂町1-16-10 メゾン江坂  
201 株式会社 江坂-起業家支援センター  
1階 江坂-起業家支援センター

☆アクセス☆  
ローソン  
地下鉄御堂筋線  
江坂駅より徒歩4分



発行元：株式会社 江坂起業家支援センター  
大阪府吹田市江坂町1-16-10 メゾン江坂201

TEL 06-6190-9513

FAX 06-6190-9512

<http://esaka-esc.jp>

江坂 起業

検索

## 編集後記

10月31日はハロウィンです。

ハロウィンの起源は、古代ケルト人の伝統であると言われ  
ています。ケルト人は、彼らの1年の終わりである10月31日  
に、悪い精霊や魔女から身を守るために仮面を被り、魔除け  
の焚火を焚いていたそうで、これが後にハロウィンに行われ  
る仮装などの元となったと考えられています。

ハロウィンは欧米でメジャーな行事でしたが、最近では日本  
でも仮装パレードやパーティが行われるようになりました。  
また、仮装の種類も多様で、幽霊や魔女など定番なものも多  
いですが、映画や漫画のキャラクターに扮するものも人気があ  
るそうです。

今年は、あなたの会社でもハロウィンに因んだ催しを取り  
入れてみてはいかがでしょうか？

## 広告募集中！

掲載位置：裏表紙の下部  
規格：多色刷り、縦55ミリメートル×横91ミリメートル  
枠数：4枠 隣り合う2枠か4枠すべてを併せて掲載可  
作成部数：1,500部（江坂駅周辺の企業に配布！）  
掲載料（1回につき）：1枠 7,000円+税（※注）  
発行日：毎月1日発行  
申込期間：掲載希望月の前月の10日まで  
（※注）掲載料には、広告製作費は含まれません。  
プラス3,000円+税で広告の製作も承ります。

あなたの会社・お店の良さを伝える  
ニュースレター  
作りませんか？



内容の提案 → デザイン → 印刷 → 配布先リスト作成 → 配布

企画から配布まで一貫してお手伝いします！

初回：一式5万円程度。以降はそれよりお安くなります。  
お問い合わせ 06-6190-9513 江坂-起業家支援センター

中小企業の経営者・労務管理責任者 必読！  
労務リスク対策セミナー

えっ！  
うちの会社  
ブラック企業かも!?  
～そうなる前に  
知っておくべきこと～

日時：10月27日（月）18:30～20:30  
参加費：3,000円  
詳細・お申込みは折り込みチラシをご覧ください。



社会保険労務士  
藤原 雅博

小さくても強い会社をつくる！『江坂No.1社長塾』



2014年10月 佐藤元相セミナー（録画）

お客様の

信頼度を高める共感通信

～どのビジネスでも使えるアイデアが満載！～

詳細・お申込みは  
折り込みチラシをご覧ください



寺島義雄税理士事務所  
TEL：06-6170-1221